

重症急性膵炎認定基準

旧	新
<p data-bbox="219 331 454 363">32. 重症急性膵炎</p> <p data-bbox="219 435 510 467">1 急性膵炎の診断基準</p> <ul style="list-style-type: none"> <li data-bbox="248 488 775 520">① 上腹部に急性腹痛発作と圧痛がある <li data-bbox="248 539 949 571">② 血中，尿中あるいは腹水中に膵酵素の上昇がある <li data-bbox="248 590 801 622">③ 画像で膵に急性膵炎に伴う異常がある <p data-bbox="248 643 1133 778">上記 3 項目中 2 項目以上を満たし，他の膵疾患及び急性腹症を除外したものを急性膵炎とする。ただし慢性膵炎の急性発症は急性膵炎に含める。</p> <p data-bbox="248 799 1133 882">※膵酵素は膵特異性の高いもの（p-amylase など）を測定することが望ましい</p>	<p data-bbox="1162 331 1397 363">32. 重症急性膵炎</p> <p data-bbox="1162 435 1453 467">1 急性膵炎の診断基準</p> <ul style="list-style-type: none"> <li data-bbox="1191 488 1718 520">① 上腹部に急性腹痛発作と圧痛がある <li data-bbox="1191 539 1747 571">② 血中または尿中に膵酵素の上昇がある <li data-bbox="1191 590 2049 622">③ 超音波、CT または MRI で膵に急性膵炎に伴う異常所見がある <p data-bbox="1191 643 2076 778">上記 3 項目中 2 項目以上を満たし，他の膵疾患および急性腹症を除外したものを急性膵炎とする。ただし、慢性膵炎の急性増悪は急性膵炎に含める。</p> <p data-bbox="1191 799 2076 882">注：膵酵素は膵特異性の高いもの（膵アミラーゼ、リパーゼなど）を測定することが望ましい</p>

旧	新
<p>2 急性膵炎の重症度判定基準と重症度スコア</p> <p>予後因子① ショック, 呼吸困難, 神経症状, 重症感染症, 出血傾向, Ht ≤ 30%, BE ≤ -3mEq/l, BUN ≥ 40 mg/dl (or Cr ≥ 2.0 mg/dl) 各 2 点</p> <p>予後因子② Ca ≤ 7.5 mg/dl, FBS ≥ 200 mg/dl, PaO₂ ≤ 60mmHg, LDH ≥ 700IU/l, 総蛋白 ≤ 6.0g/dl, プロトロンビン時間 ≥ 15 秒, 血小板 ≤ 10 万/ mm³, CT Grade IV/V 各 1 点</p> <p>予後因子③ SIRS 診断基準における陽性項目数 ≥ 3 2 点 年齢 ≥ 70 歳 1 点</p> <p>(1) 原則として入院 48 時間以内に判定し, 以後, 経時的に検索する。 (2) 臨床徴候, 及び CT Grade の診断は以下の基準とする。</p> <p>ショック: 収縮期血圧が 80mmHg 以下, 及び 80mmHg 以上でもショ ック症状を認めるもの 呼吸困難: 人工呼吸器を必要とするもの 神経症状: 中枢神経症状で, 意識障害 (痛みにもみ反応) を伴う もの 重症感染症: 白血球増多を伴う 38℃以上の発熱に, 血液細菌培養 陽性やエンドトキシンの証明, あるいは腹腔内膿瘍を認めるもの</p>	<p>2. 重症度判定基準</p> <p>A. 予後因子</p> <p>原則として発症後 4 8 時間以内に判定することとし, 以下の各項目を各 1 点として合計したものを予後因子の点数とする。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. Base excess ≤ -3mEq/L、またはショック (収縮期血圧 ≤ 80mmHg) 2. PaO₂ ≤ 60mm Hg (room air)、または呼吸不全 (人工呼吸器管理を 必要とするもの) 3. BUN ≥ 40mg/dl (もしくは Cr ≥ 2mg/dl)、または乏尿 (輸液後も 1 日尿量が 400ml 以下であるもの) 4. LDH が基準値上限の 2 倍以上 5. 血小板数 ≤ 10 万 /mm³ 6. 総 Ca 値 ≤ 7.5 mg/dl 7. CRP ≥ 15mg/dl 8. SIRS 診断基準における陽性項目数 ≥ 3 <p>SIRS 診断基準項目:</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 体温 > 38℃ または < 36℃ (2) 脈拍 > 90 回/分 (3) 呼吸数 > 20 回/分 または PaCO₂ < 32 mm Hg (4) 白血球数 > 12,000 /mm³ もしくは < 4,000 /mm³、または 10% 超の 幼若球の出現 <p>9. 年齢 ≥ 70 歳</p>

旧	新
<p>出血傾向：消化管出血，腹腔内出血（Cullen 徴候，Grey-Turner 徴候を含む）、あるいはDICを認めるもの</p> <p>SIRS 診断基準項目：1. 体温$>38^{\circ}\text{C}$あるいは$<36^{\circ}\text{C}$，2. 脈拍>90回/分，3. 呼吸数>20回/分，あるいは$\text{PaCO}_2 <32\text{mmHg}$，4. 白血球数$>12,000/\text{mm}^3$か$<4,000/\text{mm}^3$，又は10%以上の幼若球出現</p> <p>CT Grade IV/V：Grade IVは膵実質内部不均一像が膵全体にみられるか，あるいは炎症の波及が膵周囲を越えるもの</p> <p>Grade Vは膵実質内部不均一像が膵全体にみられ，かつ炎症の波及が膵周囲を越えるもの</p> <p>(3) 全身状態が良好で，予後因子①及び予後因子②をいずれも認めず，血液検査成績も正常に近いものを軽症と判定する。</p> <p>(4) 予後因子①を認めず，予後因子②が1項目のみ陽性のものを中等症と判定する。</p> <p>(5) 予後因子①が1項目以上，あるいは予後因子②が2項目以上陽性のものを重症と判定する。</p> <p>(6) 重症急性膵炎症例では，予後因子③を含めた各予後因子の陽性項目の点数の合計を計算し，それを重症度スコアとする。</p>	<p>B. 造影 CT Grade</p> <p>原則として発症後48時間以内に判定することとし，炎症の膵外進展度と，膵の造影不良域のスコアが，合計1点以下をGrade 1、2点をGrade 2、3点以上をGrade 3とする。</p> <p>①炎症の膵外進展度</p> <p>前腎傍腔：0点</p> <p>結腸間膜根部：1点</p> <p>腎下極以遠：2点</p> <p>②膵の造影不良域</p> <p>膵を便宜的に3つの区域（膵頭部、膵体部、膵尾部）に分け、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各区域に限局している場合、または膵の周辺のみの場合：0点 ・2つの区域にかかる場合：1点 ・2つの区域全体をしめる、またはそれ以上の場合：2点 <p>C. 予後因子が3点以上または造影 CT Grade 2以上のものを重症とする</p>

旧	新
<p data-bbox="226 229 696 261">[特定疾患治療研究事業の対象範囲]</p> <p data-bbox="210 280 1133 363">急性膵炎のうち、軽症及び中等症の者は特定疾患治療研究事業の対象外とする。</p>	<p data-bbox="1173 229 1644 261">[特定疾患治療研究事業の対象範囲]</p> <p data-bbox="1189 280 2051 312">急性膵炎のうち、重症の者を特定疾患治療研究事業の対象とする。</p>